2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年7月30日

上場会社名　株式会社秋田銀行　　上場取引所　東
コード番号　8343　URL https://www.akita-bank.co.jp
代表者　(役職名) 取締役頭取　(氏名) 新谷 明弘
問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員経営企画部長　(氏名) 皆川 剛　TEL 018-863-1212
四半期報告書提出予定日　2020年8月7日　特定取引勘定設置の有無　無
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　有
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満、小数点第1位未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績 (2020年4月1日～2020年6月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	11,766	19.1	868	△12.5	822	33.2
2020年3月期第1四半期	9,873	△6.4	993	△17.7	617	△20.4

(注) 包括利益　2021年3月期第1四半期　4,099百万円 (253.6%)　2020年3月期第1四半期　1,159百万円 (△50.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	46.04	―
2020年3月期第1四半期	34.40	34.34

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	3,199,868	169,220	5.2
2020年3月期	3,030,786	165,830	5.4

(参考) 自己資本　2021年3月期第1四半期 168,558百万円　2020年3月期 165,173百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末非支配株主持分) を期末資産の部合計で除して算出しております。
なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	―	40.00	―	40.00	80.00
2021年3月期	―				
2021年3月期 (予想)		35.00	―	35.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

(注) 1．2020年3月期の第2四半期末配当金の内訳　普通配当35円00銭　記念配当5円00銭
2．2020年3月期の期末配当金の内訳　普通配当35円00銭　記念配当5円00銭

3. 2021年 3月期の連結業績予想 (2020年 4月 1日～2021年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,200	△19.8	1,400	△14.2	78.36
通期	4,300	△17.7	2,500	△20.0	139.94

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） ： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無
② ①以外の会計方針の変更 ： 無
③ 会計上の見積りの変更 ： 無
④ 修正再表示 ： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期1Q	18,093,643 株	2020年3月期	18,093,643 株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	223,560 株	2020年3月期	228,990 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期1Q	17,865,541 株	2020年3月期1Q	17,950,672 株

（注）期末自己株式数には、BIP信託が保有する当行株式数（2021年３月期1Q82,505株、2020年３月期87,900株）を含めております。
また、2021年３月期１Qの期中平均株式数を算定するにあたり、BIP信託が保有する当行株式の期中平均株式数（87,070株）を控除する自己株式数に含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○ 添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ．２
（１）連結経営成績に関する定性的情報・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ．２
（２）連結財政状態に関する定性的情報・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ．２
（３）連結業績予想に関する定性的情報・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ．２

２．四半期連結財務諸表及び主な注記・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ．３
（１）四半期連結貸借対照表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ．３
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書・・・・・・・・・・Ｐ．４
（３）継続企業の前提に関する注記・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ．６
（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記・・・・・・・・・・・・Ｐ．６

（参考）２０２１年３月期　第１四半期決算の状況（四半期決算補足説明資料）・・ Ｐ．７

１．当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

経常収益は、国債等債券売却益の増加により、前年同期比 18 億９千３百万円増加し 117 億６千６百万円となりました。経常費用は、国債等債券売却損・償還損の増加により、20 億１千７百万円増加し 108 億９千７百万円となりました。

この結果、経常利益は、前年同期比１億２千５百万円減少し８億６千８百万円となりました。

一方、親会社株主に帰属する四半期純利益は、法人税等合計の減少により前年同期比２億５百万円増加し８億２千２百万円となりました。

セグメント別の業績については、銀行業務は、経常収益が前年同期比 18 億４千３百万円増加の 107 億５千万円、経常利益は７千１百万円減少の 11 億３千２百万円となりました。

リース業務は、経常収益が前年同期比 45 百万円増加の 12 億３千７百万円、経常利益は同水準の４千３百万円となりました。

クレジットカード業務等のその他の業務は、経常収益が前年同期比４千３百万円減少の３億８百万円、経常利益が４千９百万円減少の４千８百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

総預金（譲渡性預金を含む。）

個人預金、法人預金および地公体からの預金増加により、前連結会計年度末比 1,943 億円増加し、２兆 8,966 億円となりました。

貸出金

個人ローン、事業先向け貸出および地公体向け貸出の増加により、前連結会計年度末比 319 億円増加し、１兆 6,439 億円となりました。

有価証券

前連結会計年度末比 208 億円増加し、7,176 億円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

2020 年５月 13 日に公表した業績予想から変更はありません。

２．四半期連結財務諸表及び主な注記

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （2020年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （2020年６月30日）
資産の部		
現金預け金	619,613	723,185
コールローン及び買入手形	5,842	22,975
買入金銭債権	6,901	7,250
商品有価証券	423	423
金銭の信託	－	990
有価証券	696,857	717,685
貸出金	1,612,055	1,643,984
外国為替	1,808	1,651
その他資産	65,924	61,050
有形固定資産	19,878	19,587
無形固定資産	1,608	1,513
退職給付に係る資産	1,433	1,482
繰延税金資産	329	341
支払承諾見返	9,454	9,234
貸倒引当金	△11,345	△11,487
投資損失引当金	△0	△0
資産の部合計	3,030,786	3,199,868
負債の部		
預金	2,619,653	2,783,098
譲渡性預金	82,742	113,511
コールマネー及び売渡手形	804	5,750
債券貸借取引受入担保金	50,674	5,085
借用金	80,082	80,244
外国為替	51	87
その他負債	11,915	22,710
役員賞与引当金	20	－
退職給付に係る負債	2,858	2,860
役員退職慰労引当金	24	18
株式給付引当金	74	79
睡眠預金払戻損失引当金	534	519
偶発損失引当金	850	746
繰延税金負債	3,672	5,158
再評価に係る繰延税金負債	1,543	1,543
支払承諾	9,454	9,234
負債の部合計	2,864,956	3,030,648
純資産の部		
資本金	14,100	14,100
資本剰余金	9,212	9,212
利益剰余金	123,439	123,539
自己株式	△670	△660
株主資本合計	146,081	146,192
その他有価証券評価差額金	18,590	21,758
繰延ヘッジ損益	－	△1
土地再評価差額金	2,986	2,989
退職給付に係る調整累計額	△2,485	△2,381
その他の包括利益累計額合計	19,091	22,365
非支配株主持分	657	662
純資産の部合計	165,830	169,220
負債及び純資産の部合計	3,030,786	3,199,868

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（第１四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　2019年４月１日 至　2019年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　2020年４月１日 至　2020年６月30日）
経常収益	9,873	11,766
資金運用収益	6,263	5,776
（うち貸出金利息）	4,067	3,922
（うち有価証券利息配当金）	2,159	1,815
役務取引等収益	1,757	1,549
その他業務収益	1,520	3,326
その他経常収益	332	1,114
経常費用	8,880	10,897
資金調達費用	174	104
（うち預金利息）	99	71
役務取引等費用	408	388
その他業務費用	1,877	3,650
営業経費	6,217	6,012
その他経常費用	202	741
経常利益	993	868
特別損失	6	7
固定資産処分損	6	7
税金等調整前四半期純利益	986	861
法人税、住民税及び事業税	40	37
法人税等調整額	323	△2
法人税等合計	364	34
四半期純利益	622	826
非支配株主に帰属する四半期純利益	4	4
親会社株主に帰属する四半期純利益	617	822

（四半期連結包括利益計算書）

（第１四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　2019年４月１日 至　2019年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　2020年４月１日 至　2020年６月30日）
四半期純利益	622	826
その他の包括利益	537	3,272
その他有価証券評価差額金	482	3,170
繰延ヘッジ損益	8	△1
退職給付に係る調整額	45	103
四半期包括利益	1,159	4,099
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,153	4,092
非支配株主に係る四半期包括利益	5	6

(3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

(参 考)２０２１年３月期　第１四半期決算の状況

1.　損益の状況(単体)

(単位：百万円)

		当第１四半期(A) (2021年３月期)	前第１四半期(B) (2020年３月期)	比　較 (A)－(B)	第２四半期予想値 (６か月累計)
経常収益	1	10,750	8,907	1,843	
①業務粗利益	2	6,513	7,027	△ 514	
コア業務粗利益(①－②)	3	6,829	7,473	△ 644	
資金利益	4	5,974	6,389	△ 415	
役務取引等利益	5	925	1,062	△ 137	
その他業務利益	6	△ 385	△ 423	38	
(②うち国債等債券損益)	7	△ 315	△ 446	131	
経費(除く臨時処理分)	8	5,663	5,932	△ 269	
人件費	9	2,972	3,044	△ 72	
物件費	10	2,180	2,364	△ 184	
税金	11	510	523	△ 13	
コア業務純益(③－②)	12	1,166	1,541	△ 375	
コア業務純益(除く投信解約損益)	13	889	1,166	△ 277	
③実質業務純益	14	850	1,094	△ 244	
④一般貸倒引当金繰入額	15	61	－	61	
業務純益	16	789	1,094	△ 305	
臨時損益	17	342	108	234	
⑤不良債権処理額	18	80	62	18	
うち個別貸倒引当金繰入額	19	35	11	24	
⑥一般貸倒引当金戻入益	20	－	51	△ 51	
株式等関係損益	21	529	154	375	
その他臨時損益	22	△ 106	△ 34	△ 72	
経常利益	23	1,132	1,203	△ 71	2,300
特別損益	24	△ 7	△ 6	△ 1	
うち固定資産処分損益	25	△ 7	△ 6	△ 1	
うち減損損失	26	－	－	－	
税引前四半期純利益	27	1,124	1,196	△ 72	
法人税、住民税及び事業税	28	10	10	0	
法人税等調整額	29	4	318	△ 314	
法人税等合計	30	14	328	△ 314	
四半期純利益	31	1,110	868	242	1,500
与信関係費用(④＋⑤－⑥)	32	141	11	130	

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

○　コア業務純益は、前年同期比 375 百万円減少し 1,166 百万円となりました。

経費は前年同期比 269 百万円減少したものの、資金利益は有価証券利息配当金の減少を主因に 415 百万円減少し、役務取引等利益は 137 百万円減少したことが要因です。

○　経常利益は、71 百万円減少し 1,132 百万円となりました。
(第 2 四半期予想値 2,300 百万円に対する進捗率は 49.2%)

国債等債券損益は 131 百万円好転し、株式等関係損益は 375 百万円好転したものの、コア業務純益 375 百万円減少に加えて与信関係費用が 130 百万円増加したことが要因です。

○　四半期純利益は、242 百万円増加し 1,110 百万円となりました。
(第 2 四半期予想値 1,500 百万円に対する進捗率は 74.0%)

経常利益は 71 百万円減少したものの、法人税等合計が 314 百万円減少したことから四半期純利益は 242 百万円増益となりました。

2. 金融再生法開示債権(単体)

○ 金融再生法開示債権は前年同月末比 10 億円減少したことから、不良債権比率は 0.04 ポイント低下して2.15%になりました。
○ 部分直接償却を実施した場合の不良債権比率は1.82%になりました。

(注) 記載金額は億円未満を四捨五入して表示しております。

(単位:億円) (参考)(単位:億円)

	2020年6月末	2019年6月末比	2019年6月末	2020年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	85	△ 13	98	86
危険債権	259	15	244	238
要管理債権	15	△ 12	27	13
合 計 (A)	359	△ 10	369	337
対象債権 (B)	16,697	△ 80	16,777	16,371
不良債権比率(A)/(B)	2.15 %	△ 0.04 %	2.19 %	2.05 %

当行は部分直接償却を実施しておりませんが、仮に実施した場合の債権額残高は次のとおりであります。

(単位:億円) (参考)(単位:億円)

	2020年6月末	2019年6月末比	2019年6月末	2020年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	30	2	28	30
危険債権	259	15	244	238
要管理債権	15	△ 12	27	13
合 計 (A)	304	5	299	282
対象債権 (B)	16,642	△ 66	16,708	16,316
不良債権比率(A)/(B)	1.82 %	0.04 %	1.78 %	1.72 %

3. 自己資本比率(国内基準)

2020 年 6 月末の自己資本比率(国内基準)については現在算出中であり、確定次第、別途開示する予定であります。

4. その他有価証券の評価差額（単体）

○ その他有価証券の評価差額は、前年同月末比 146 億円減少し 305 億円になりました。（2020 年 3 月末の 260 億円との比較では、45 億円増加しました。）

（単位：億円）　（参考）　（単位：億円）

	2020年6月末				2019年6月末			（参考）2020年3月末		
	評価差額				評価差額			評価差額		
		2019年6月末比	うち益	うち損		うち益	うち損		うち益	うち損
その他有価証券	305	△ 146	337	31	451	462	11	260	308	47
株式	234	△ 35	246	11	269	277	7	206	217	10
債券	32	△ 56	39	6	88	88	0	35	39	3
その他	38	△ 54	51	13	92	95	2	18	51	32

（注） 記載金額は億円未満を切り捨てて表示しております。

5. 預金、貸出金および預り資産（単体）

○ 預金は、個人、法人および公金預金の増加により、前年同月末比 1,418 億円増加し２兆 9,036 億円となりました。（増加率 5.1%）
○ 貸出金は、事業先向け貸出は増加したものの、地公体向け貸出の減少により前年同月末比 104 億円減少し１兆 6,482 億円となりました。（増加率△0.6%）
○ 預り資産の残高は、生命保険は増加したものの、投資信託の減少により前年同月末比 56 億円減少し 2,307 億円となりました。（増加率△2.3%）

(1) 預金、貸出金の残高

（単位：億円）　（参考）（単位：億円）

	2020年6月末	2019年6月末比	2019年6月末	（参考）2020年3月末
預金（譲渡性預金含む）	29,036	1,418	27,618	27,098
うち個人預金	18,863	960	17,903	18,029
貸出金	16,482	△ 104	16,586	16,164
うち個人ローン	3,768	△ 1	3,769	3,763

（注） 記載金額は億円未満を切り捨てて表示しております。

(2) 預り資産の残高

（単位：億円）　（参考）（単位：億円）

	2020年6月末	2019年6月末比	2019年6月末	（参考）2020年3月末
公共債	68	△ 1	69	66
投資信託	566	△ 94	660	526
生命保険	1,672	39	1,633	1,698
合計	2,307	△ 56	2,363	2,291

（注） 記載金額は億円未満を切り捨てて表示しております。

（以　上）